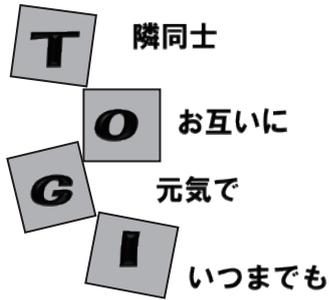


坂町ボランティアだより

# とぎ通信 No.71



(発行日) 平成28年4月1日(金)  
(編集・発行) 坂町社会福祉協議会 ボランティアセンター  
〒731-4312 坂町平成ヶ浜一丁目3番19号  
TEL (082) 885-2611  
FAX (082) 820-1057  
E-mail saka-shakyo@ab.wakwak.com  
HP: <http://saka-shakyo.com>

※「とぎ」とは坂町の方言として使われており、友達、話し相手、仲間を意味します。

## ボランティア交流研修会開催！

### 「ようようネットさか」、大崎上島町へ！！

2月26日(金)、2年ぶりにボランティア交流研修会を開催しました。前回は江田島市、今回は大崎上島町社会福祉協議会を訪ねました。

坂町からは、「ようようネットさか」・「さかまち応援隊」に登録されているボランティアさん14名が参加し、フェリーを乗り継いで、大崎上島町へ到着。約30名の「かみじまネット」の参加者からの歓迎を受けました。

研修会では、お互いにネット事業の現状と課題について報告した後、グループに分かれての意見交換を行いました。

大崎上島町と坂町のボランティア活動にはそれぞれ特色があり、離島である大崎上島町では、島内・島外への通院介助が多く、坂町では日常生活のお手伝いの“ゴミだし”の活動が多くなっており、違いが見えました。

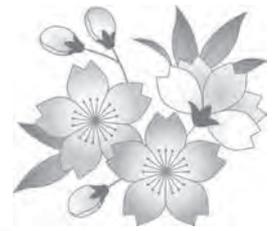
短い滞在時間でしたが、日頃の悩みや気付きを確認し合い、有意義な一日の研修となりました。



ボランティア交流研修会参加者のみなさん



グループに分かれて意見交換中



学生が企画・運営した「横浜二部ふれあいサロン年輪」

広島文化学園大学と坂町社協がすすめる「若い世代の担い手づくり事業」のひとつである学生の企画・運営によるサロンを、2月27日（土）に「横浜二部ふれあいサロン年輪」において開催しました。

参加した6名の学生は、「参加された方に喜んでもらいたい」との思いで、折り紙創作の準備、手作りうどん団子の試作等、事前に繰り返し行いました。

当日は、学生が指導して、参加者が折り紙でつくった花びらをパネルに張った「満開の桜の木」の大作や、町外在住の学生が、坂町を知ろうと意欲的に取り組み用意した“坂町にちなんだクイズ”、即興で読んだ紙芝居“一休さん”など、ずらりと並んだ多彩な企画。

昼食後は、作るのに手間取っためずらしい“うどん団子”のおやつと学生の入れたお抹茶に参加者は大喜びで、みなさん貴重な一日を過ごすことができました。

このサロン運営での体験が、学生にとって今後のコミュニケーション力の向上、学生生活を送る上での何かへの挑戦のきっかけとなることを願っています。

ご協力いただいた住民協の方々のおかげで、学生ボランティア活動を無事終了することができました。ありがとうございました。



即興で読んだ紙芝居



うどん団子の丸め作業



手作りみたらしうどん団子と、あんこうどん団子♪



学生ボランティアと参加者と一緒に作った折り紙



「満開の桜♪」咲きました！